

令和5年旭市二十歳のつどい

夢と希望を胸に新たなスタート

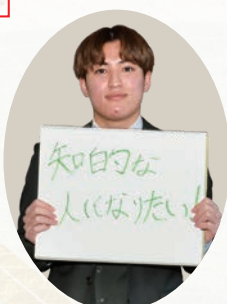
成年年齢の引き下げに伴い「成人式」から「二十歳のつどい」に名称を変えて開催されました。

中学生時代の恩師などに見守られる中、代表者5人による抱負や決意が発表されたほか、思い出のスライド上映などが行われ、会場は笑顔であふれていました。式典後は、お囃子^{はやし}が披露され、新たな門出を祝いました。

二十歳の



直撃インタビュー
二十歳の皆さん
将来の夢や
今後の目標を教えて



石毛京之介さん
(干潟中出身)



菅生翔太さん
(飯岡中出身)



浪川瞳さん
(海上中出身)



伊藤流星さん
(二中出身)



岩井亜実さん
(一中出身)



二十歳のつどい実行委員と意見発表者

委員長にインタビュー

令和5年
二十歳のつどい実行委員会

委員長 柴 茜音さん

二十歳のつどいの初開催に当たって意識したのは、成人式よりも柔軟なイメージを与えられるようなイベントにしたいということでした。新たな試みとして、中学生時代にお世話になった先生からスピーチをいただく「恩師から」という企画もさせていただき、参加した人から好評を得ることができてうれしかったです。

実行委員会では、ときに意見がぶつかることもありましたが、最後には一致団結できて最高の式典になったと感じています。今回経験した全てが、将来のためになる貴重なものになりました。

